

姉妹都市交換留学生

ホームステイ体験記

12月22日から1月13日の日程で、姉妹都市であるアメリカ合衆国・カリフォルニア州フェアフィールド市へ、「姉妹都市中学校・高校生派遣事業」の交換留学生として派遣された6名の生徒たちが、23日間の日程を終え帰国しました。

この間、フェアフィールド市でのホームステイ体験を通じて、それぞれ学んだことや感じたことなどについて、感想が寄せられましたのでご紹介します。

とても楽しく、驚きの連続

蕪崎東中学校 宇野 大智

私の夢はアメリカでエンジニアになることで、目的に向かって英語を一生懸命勉強しています。そんな時、市の広報で交換留学生の募集を見つけ、英語を磨くチャンスだと思いい、すぐに応募しました。

アメリカでの生活はとても楽しく、驚きの連続でした。道路の広さや車の多さなど、日本とはかなり違っていましたが、ハンバーガーの大きさ、飲み物のおかわり自由などにも驚きました。

日本のゲームや映画などはアメリカでも知られていて、みんなよく遊び、三週間とても楽しく過ごせました。自分の英語はあまり上手くなか

ったので、これからもさらに勉強していきたいです。

アメリカでたくさんの方々と出会ったので、またみんなのところに戻れたらいいなと思います。

一番の思い出はファミリーとの生活

蕪崎東中学校 篠原 健志

一番思い出に残っている体験はファミリーとの生活です。初めはとても不安でしたが、ファミリーのご両親が、わかりやすい単語や身振り、手振りでお話を進めてくれましたので、ファミリーとは冗談を言える仲にもなれました。

フェアフィールド市の学校訪問では驚いたことがいくつもありました。学校ではコン



フェアフィールド高等学校にてフェアフィールドの学生と

ピューターを使って授業を進め、みんな積極的に発言し、とても意欲的だと感じました。一緒に授業に参加し、折り紙をしたり、習字をしました。会話が弾むと、とても仲良くなれて、たくさんの方々と出会うことができました。友だちとはこれからも交流を続け、日本とアメリカについて色々な違いを話し合ったりしてみたいと思います。

交換留学を終えて心の変化

甲府第一高校 若尾 雅海

アメリカは銃所持が普通だし、上手くコミュニケーション

ヨンがとれるかなど、アメリカに行くことはとても不安でした。しかし、その不安もフェアフィールドでの生活を経て、全く別のものへと変わっていききました。

一週目は、目に映る全てのが新鮮で、毎日が本当に面白く、日記に書くことがいっぱいでした。二週目は、すっかり家族と打ち解けて、かなり楽しくなっていました。四日間のモントレイ旅行もすごく良い思い出でした。三週間になると、みんなが口をそろえて「帰りたいくない」と言っていましたし、向こうの高校生は明るく、個性豊かな人たちがいっぱいでした。

僕はお別れの時も「さようなら」とは言わずに「I miss you」と言いました。僕はいつの間にかアメリカが好きになっていました。

一日一日が新鮮で、二度と経験できない貴重な体験

蕪崎高校 古屋 奈那子

最初は家に慣れず、ファミリーともあまり言葉を交わす

ことができずでしたが、日が経つにつれ、少しずつ英語が聞き取れるようになり、家族や友人とも楽しく会話することができるようになりました。

ファミリーとの生活やモントレイの小旅行、サンフランシスコ観光などは、常に日本とアメリカの違いについて考えられる時間となりました。一日一日が新鮮で、二度と経験できない貴重なものでした。とにかく楽しくて幸せな三週間でしたが、私がこんなに楽しめたのは多くの人の支え、引率の先生を含める六人の仲間の協力があってからです。ホームステイ事業は、国際的なことが学べるのと同時に、人と人との絆や、日本では気付かない自分自身を知ることができると感じました。

出会いと別れと感謝

甲府西高校 名取 あかね

十二月、期待と不安を胸に日本を発ちました。自分の英語が通じるか心配しましたが、ホストファミリーと会い、そんなことは忘れてしまいました。ホストファミリーはいつも優しく接してくれて、感謝することはかりでした。



サクラメント州議事堂屋上にて

また、私たちのこのプログラムに協力してくださったコートライト夫妻、ヴァンシル夫妻をはじめ、多くの人々に本当に感謝したいです。

毎日、初めての体験とみだことのない光景、そしてもう会うことのできないかもしれない人々との出会いと別れの連続でした。三週間という長いようで短い時間が、私たちにとって夢のようでした。

アメリカに触れて

甲府第一高校 仲沢 明日香

アメリカで過ごしたことは貴重な体験で、必ず今後の人生に役立つと思います。アメリカの人々は、コミュニケーションをとるのがとても上手で、散歩ですれ違う全ての人

にあいさつをするし、会う人みんな明るくて好奇心旺盛、積極的なので一瞬で友達になつてしまう……。そんなアメリカの人々に私はすぐに引き込まれてしまいました。一番お世話になったのがホストファミリー。何度も易しい文に言い直してくれたり、私の拙い英語もよく理解してくれました。

こんな素晴らしい経験ができたのも、両市の絆と私たちをよく理解してくれた先生、場を盛り上げ楽しいものにしてくれた仲間たちがいたからだと思います。いつか必ずフェアフィールドに戻り、親切に接してくれた人々に恩返しをしたいと思います。

『まずは楽しく学ぶこと』
武田の里ライフカレッジ

受講生を募集

人の数だけ学び方があります。ライフカレッジは、多くの仲間との出会いや感動とともに、あなたの人生を豊かにするための学びの場です。

月に一度の講座等は無理なく自由に参加でき、実力派の講師による講演はもちろん、楽しいクラブ・同好会活動も充実しています。

生涯を通じて生き生きと暮らしたいとお考えの方なら、年齢・性別を問わず誰でも入学できます。あなたも生涯学習を始めませんか？

■開講式 4月18日(木) 13時30分

※5月から毎月1回開催

■場所

東京エレクトロン 荏碓文化ホール・大ホール

■内容

◆午前 クラブ・同好会

書道・俳句・料理・手芸・陶芸・パソコン・プリザーブドフラワー・切り絵・うた声

※希望者のみ。人数に限りがあります。

◇午後 講演
詳しくは、平成25年度武田の里ライフカレッジ受講案内(各戸配布)をご覧ください。

■入学金 年額5,000円

閉校式・学園祭を一般公開



ズ・ビッグバンドです。

また、学生のクラブ活動の作品展示もあります。ぜひ皆さんでお出かけください。

■開催日 3月14日(木)

■場所

東京エレクトロン

荏碓文化ホール・大ホール

■内容

- ・閉講式 13時10分
- ・学園祭 13時45分
- ・出演 アルパカ・ジャズオーケストラ
- ・クラブ作品展示
- ・1階美術展示室

12時～15時40分

■参加費 無料

■お問い合わせ

教育課生涯学習担当
(内線268)

※一講座2,000円の体験入学もあります。

■申込期間・方法

2月21日(木)～4月5日(金)

所定の申込書にご記入のうえ、教育課生涯学習担当窓口まで入学金を添えてお申し込みください。